

長雨・日照不足対策について

令和8年9月16日

J A全農ちば 営農支援課

令和8年8月に発生した千葉豪雨が記憶に新しい中、千葉県では熱帯低気圧や秋雨前線などの影響により雨天が続いています。また、日照時間についても平年の34パーセントとなっています。気象庁の1か月予報によると、今後も曇りや雨の日が多くなる見込みです。雨が続くと、高湿度により根腐れや病害の多発生が懸念されますので、定期的な薬剤散布と圃場の排水対策に努めましょう。

1. 品目別の防除薬剤

(1) ネギ 白：白絹病 軟：軟腐病 黒：黒斑病 さ：さび病

FRAC	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数 ※	対象 病害	備考
3	オンリーワンフロアブル	1000 倍	収穫 14 日前	3 回以内	黒・さ	予防・治療
M3	ペンコゼブ水和剤	600 倍	収穫 14 日前	3 回以内		予防
7	カナメフロアブル	4000 倍	収穫前日	4 回以内	白・黒・さ	予防
11	メジャーフロアブル	2000 倍	収穫前日	3 回以内		予防・治療
12	セイビアーフロアブル 20	1000 倍	収穫前日	3 回以内	白	予防
24. M1	カスミンボルドー※	1000 倍	収穫 14 日前	2 回以内	軟	予防・治療
24. 31	カセット水和剤※	1000 倍	収穫 14 日前	2 回以内		予防・治療
31	スターナ水和剤※	2000 倍	収穫 7 日前	3 回以内		予防・治療

※カスミンとカセットは同成分（カスガマイシン）を含むため合わせて2回まで、カセット・スターナは同成分（オキシリニック酸）を含むため合わせて3回までのため、それぞれ総使用回数に注意。

(2) キャベツ ベ：べと病、細菌性病害（細：黒斑細菌病、腐：黒腐病、軟：軟腐病）

FRAC	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数	対象 病害	備考
40. M5	プロポーズ顆粒水和剤	1000 倍	収穫 14 日前	2 回以内	ベ	予防・治療
M03	リドミルゴールド MZ	1000 倍	収穫 30 日前	3 回以内		予防・治療
M1	Z ボルドー	500 倍	—	—	細・腐・軟	予防
24. M1	カスミンボルドー	1000 倍	収穫 7 日前	4 回以内		予防・治療
U18	バリダシン液剤 5	800 倍	収穫 7 日前	5 回以内	腐・軟	予防・治療

緊急営農情報

(3) ダイコン 白さび・細菌性病害 (細: 黒斑細菌病、軟: 軟腐病)

FRAC	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数	対象病害	備考
U18	バリダシン液剤 5	500 倍	収穫 7 日前	4 回以内	軟	予防・治療
24. M1	カスミンボルドー	1000 倍	収穫 14 日前	3 回以内	細・軟	予防・治療
24. 31	カセット水和剤	1000 倍	収穫 14 日前	3 回以内		予防・治療

(4) ニンジン 枯: 黒葉枯病、斑: 斑点細菌病、軟: 軟腐病

FRAC	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数	対象病害	備考
24. M1	カスミンボルドー	1000 倍	収穫 7 日前	2 回以内	枯・斑・軟	予防・治療
31	スターナ水和剤	1000 倍	収穫 7 日前	3 回以内	斑・軟	予防・治療
M1	Z ボルドー	500 倍	—	—		予防

(5) トマト 葉: 葉かび病・す: すすかび病・斑: 斑点細菌病・疫: 疫病

FRAC	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数	対象病害	備考
11	アミスター20 フロアブル	2000 倍	収穫前日	4 回以内	葉	予防・治療
3	トリフミン水和剤	3000 倍	収穫前日	5 回以内	葉・す	予防・治療
7. 11	シグナム WDG	2000 倍	収穫前日	2 回以内		予防・治療
24. M1	カスミンボルドー	1000 倍	収穫前日	5 回以内	葉・斑・疫	予防・治療
40. M5	プロポーズ顆粒水和剤	1000～ 1500 倍	収穫前日	3 回以内	葉・疫	予防・治療

(6) イチゴ(育苗期) 炭: 炭そ病、う: うどんこ病

FRAC	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数	対象病害	備考
M7	ベルコートフロアブル	1000 倍	育苗期 (定植前)	5 回以内 (苗床)	炭・う	予防
M9	デランフロアブル	1000 倍	育苗期	2 回以内	炭	予防
M4	オーソサイド水和剤 80	800 倍	収穫開始 14 日前	5 回以内		予防
12	セイビアーフロアブル 20	1000 倍	収穫前日	3 回以内		予防
1. 10	ゲッター水和剤	1000 倍	収穫開始 21 日前	3 回以内		予防・治療

※農薬使用時は最新の登録内容を確認し、登録内容を守って使用してください。

2. 園芸作物施肥(樹勢回復)

大雨により、作物の生育に影響（雨風による葉の痛み、冠水・過湿による根いたみ、大雨で土が硬くなり通気性不良、葉や土からの肥料溶脱による栄養不足 等）があった場合、下記の対策が考えられます。葉面散布を活用して樹勢の回復に努めましょう。作物への影響を少しでも軽減する対策の一つとして、ご検討ください。

液肥例：	ポリコープ2号	4－	6－	6＋微量元素、400倍
	キャッチアップ2号	15－	30－	15＋微量元素、500倍
	野菜の達人	15－	14－	10、1000倍

●使用時のポイント

- ・ 5～7日おきに2～3回程度、継続的に散布しましょう。
- ・ 高濃度の散布は避け、気温の低い午前中に散布しましょう。特に高温（25度以上）、著しく樹勢が低下している場合は濃度を薄くしましょう。
- ・ 新葉を中心に葉の裏にかかるよう散布しましょう。